



広報

まつやま

主な内容

- みんなで考えよう! 松山の水源地…2・3面
- 市県民税の申告は3月15日まで ……4面
- 市民ガイド ……5~9面
- 愛媛マラソン ランナー 5,000人に声援を…10面

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX 934-2578 HP <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/>

一人でも多くの人を笑顔に 全国に誇れる、わがまち松山

俳句題材の巨大アート

山頭火 一草廣祭



放浪の俳人・種田山頭火終焉の地 松山を発信しようと、アーティスト日比野克彦さんによる公開ワークショップ(体験講座)が昨年12月11日、坂の上の雲ミュージアムで開かれ、参加した学生ら約50人が山頭火の俳句をイメージした巨大アートを日比野さんと一緒に制作しました。

これは第2回山頭火・草庵祭として実施されたもので、参加者は15グループに分かれ題材の句を1句ずつ選択。畳1枚と同じ大きさの段ボールをキャンバスに見立て、絵を描いたり立体的に張り合わせたりして、アートを完成。作品は12月25日まで同ミュージアムに展示されました。

日比野克彦さん

段ボールで学生らと制作



句のイメージを膨らませながら指や筆で表現する参加者



日比野さんの作品



参加者に作品の批評をする日比野さん(右)

お問い合わせは、観光産業振興課 ☎948-6557 ・ ☎934-1764へ

読者プレゼント



長山洋子さんのサイン色紙を抽選で3人にプレゼント

応募先 〒790-8571 広報課「長山洋子プレゼント」係
はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙への意見を書いて、2月1日(消印有効)までにお送りください。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

生後1カ月までの子育ては想像以上に大変でしたが、今では昼夜の睡眠も安定してきて、だいぶ楽になってきました。親ばかりですが、娘が最近、小節を回し、眉間にしわを寄せて歌うようになりました(笑)。

8月に出産されたそうですが、その時々で違う情景が広がり、その人の思いを深めてくれるのではないかと思います。

1 演歌の魅力は 子どものころから民謡教室に通い三味線も習っていたので、日本の伝統的なメロディーや懐かしい風景が体に染み付いているかもしれません。年齢を重ね経験を積むほどに、同じ歌でも情感が深まり、歌を通して見えてくる景色が変わっていくのを感じます。歌を聴いてくださる人にとっても自身の思い出と重ねながら、その時々で違う情景が広がり、その人の思いを深めてくれるのではないかと思います。

情景の変化が演歌の魅力

1 歌うときに心掛けていることは 歌詞の思いをどのように伝えたいか、考えたり悩んだりすることもあります。心を込めて歌うことでその気持ちを伝えるよう心掛けています。

イベントのため本市を訪れた長山洋子さんにお聞きしました。

1 松山の印象は 松山城の景色の移り変わりがとても奇麗で、何度も来たくなるまちです。名産のミカンをお土産に頂いたことがあって、とてもおいしかったです。温かい人が多くて素敵なまちなので、いつまでも変わらないでいてほしいですね。

こんにちわ松山

歌手 長山 洋子さん



1968年生まれ。東京都出身。84年にアイドル歌手としてデビューし、映画やテレビドラマにも多数出演。93年には「鯛(ひぐらし)」で演歌歌手としてデビューし、「捨てられて」「じょんから女節」など、数々のヒット曲を生む。

保存してください。いつかまた お役に立ちます